



南薩少年自然の家通信

令和5年9月発行 第43号

わたしたちの願い
篤き志 強い体 広い心

絶大な存在感「鹿南少ヤングメイツ(活動支援スタッフ)」

所長 中原 明美

「瞬間的にだめだよという言い方をしてしまうから、やさしい言い方を考える。」
「緊張している子どもにも積極的に声をかけ、困っている子どものサポートを徹底する。」
「一回目より緊張しなかったように感じた。何かを一緒にすることで、社会の一員として成長できると気づいた。」
「名前を呼ぶことと褒めることの効果は絶大だと思った。」

これらは、当所の鹿南少ヤングメイツが、主催事業での活動支援のフィードバックでアンケートに記入していた言葉です。

さて、当所は、県内の青少年に、施設ボランティアの役割を担う鹿南少ヤングメイツとしての体験活動の機会を提供しています。主に、当所が主催する事業への支援活動で、中学校や高等学校、短大、専門学校、大学に通う生徒及び学生を対象としています。

この体験活動は、人と人が活動を通じて同じ価値観や信頼で結ばれたり、今まで知らなかった社会を知ったりするというよさがあります。参加にあたっては、当所までの交通手段が限られているため、保護者の皆様による送迎の協力をいただいています。また、県内の大学とも連携し、学生によるボランティア活動への御協力をいただいているところです。

今後、鹿南少ヤングメイツが当所の魅力を伝える絶大な存在となり、「ヤングメイツ」と言えば、「南薩少年自然の家、施設ボランティア、活動支援スタッフ」と定着を図れるよう更に取り組んで参ります。

ロケット打ち上げ

ロケットの打ち上げに大歓声！

9月7日(木曜日)、種子島宇宙センターから国産主カロケット「H2A」47号機が打ち上げられました。天候不良等で3度の延期を経て、無事打ち上げに成功しました。南薩少年自然の家からもその様子をきれいに見ることができました。当日利用していた鴨池小学校の皆さんも、打ち上げ成功に自然と拍手が起こっていました。

なんさつ

わんぱく探検隊

吹上浜の風が気持ちよかった！

一人でテントに寝られた！

7月22日(土曜日)から1泊2日で「なんさつわんぱく探検隊」を開催しました。小学3・4年生30人がフォトアドベンチャーやソロテントでの宿泊、カートドッグ作りやカヌーなどを体験しました。

体験活動のよさを十分に味わい、頑張った自分、成長した自分に出会えた2日間となりました。



チャレンジ南薩探検隊



仲間同士の絆が深まりました！

台風の接近により1日短縮されましたが、8月10日(木曜日)～12日(土曜日)の2泊3日で、チャレンジ南薩探検隊を開催しました。期間中は、前日までの暴風がうそのような快晴になり、チームワークゲームで仲を深めた参加者たちは、サイクリングや野外炊飯、ペルセウス座流星群観望に創作活動と、大満足の3日間となりました。

みんなひとつべ！ふれあいなんさつ2



カレー作りを体験しました！

9月16日(土曜日)、みんなひとつべふれあいなんさつ2を開催しました。子どもたちは野外炊飯活動として「カレー作り」を楽しみました。食材係、薪係と、みんなで役割を分担し、協力しながらおいしいカレーを作ることができました。保護者は、懇談会を行い、子育てに関する情報交換や交流を深めました。

10・11月の主催事業

10・11月も楽しい事業が盛りだくさん！

	事業名	対象・募集定員
10月8日(日)	秋のサイクリング	A・Bコース：県民 Cコース：小学校3～6年生及びその保護者) 各コース15人程度 ※応募を締め切りました。
10月15日(日)	親子で忍者体験	4～6歳の幼児とその保護者30人程度 ※応募を締め切りました。
11月3日(金)～11月4日(土)	なんさつどきどき探検隊	小学1・2年生 30人程度 ※ 応募を締め切りました。
11月12日(日)	なんさつのキャンプ場まつり 秋	県民15団体 45人程度
11月18日(土)	カヌーで巡る野鳥観察と万之瀬川クルーズ	県民13家族 40人程度 ※3歳以上

※ 詳細につきましては、南薩少年自然の家ホームページ等でご確認ください。



「ベガちゃん」
(南薩少年自然の家マスコット)

〈問い合わせ先〉 県立南薩少年自然の家
〒899-3404 南さつま市金峰町高橋3252

(電話) 0993-77-2500 (FAX) 0993-77-1929

(ホームページ) <http://www.pref.kagoshima.jp/kikan/nansatsu/>

ホームページは
こちらから→

